

フリーソフトを利用し、動画変換を行う方法

イメージ：



変換したファイルはFFの「読み込み」タブ - 「一括取込」でフォームファインダーキャプチャを開き、ファイルを読み込んでご利用下さい。

注意事項：

本書に記載されているソフトウェアはFFを除き全てフリーソフトです。
本書通りに動作しない場合や、最悪の場合、予期せぬ不具合が発生する可能性があります、ソフトウェアの作者には保証及びサポートの義務は一切ございません。
正常に動かない場合であっても、ソフトウェアの作者に直接ご連絡しないようお願い致します。
また、(株)インクにつきましても、本書に記載されているフリーソフトの利用で発生した、いかなる不具合、障害等についても保証いたしかねますのでご了承下さい。

用意：

- (1) ビデオカメラに付属していたソフトウェアを全てPCにインストールして下さい。
インストールしないと の読み込みが正常に行えない場合があります。
- (2) AVIUTL をネットからダウンロードし、インストールして下さい。
ホームページは「AviUtlのお部屋」です。
現時点の最新版は「aviutl99i8.zip」になります。
- (3) Software DV Codec "Iris" をネットからダウンロードし、インストールして下さい。
ホームページは「Software DV Codec "Iris"」です。
インストールしないと、DV形式での出力が出来ない場合があります。

確認：

- (1) AVIUTL を起動し、「ファイル」 - 「開く」を選択し、ビデオカメラの動画を開きます。
(ア) 動画が表示された場合 -> (4)へ
(イ) 動画が表示されない場合 -> (2)へ
- (2) DirectShow File Reader プラグイン for AviUtl をネットからダウンロードし、インストールして下さい。ファイル名は「ds_input026a.lzh」です。
AVIUTLと同じフォルダに解凍した「ds_input.aui」を入れておけばOKです。

(3) AVIUTL の設定を変更します。

「ファイル」 - 「環境設定」 - 「入力プラグインの優先度の設定」を選択し、
「DirectShow File Reader」の行を画面の一番上になるように移動させて下さい。
設定後、(1) からやり直して下さい。

再度読み込めない場合にはインクまでご連絡下さい。

(4) AVIUTL の出力の設定をします。

「設定」 - 「サイズの変更」 - 「指定サイズ」を選択し、X:720 Y:480 にして下さい。
「設定」 - 「フレームレートの変換」を「なし」
「設定」 - 「インターレースの解除」を「なし」

(5) ファイルを出力します。

「ファイル」 - 「AVI 出力」を選び、ダイアログが表示されたら、
「音声無し」にチェックを入れて下さい。選択出来ない場合はそのまま結構です。
「ビデオ圧縮」ボタンを押し、「圧縮プログラム」を「DV Codec "Iris"」にし「OK」
ファイル名を入力し、「保存」ボタンを押して下さい。
変換が開始されます。変換終了後は、フォームファインダーの「読み込み」タブ - 「一括
取り込みを」を選択し、フォームファインダーキャプチャーからファイルを開いて
ご利用下さい。

FAQ:

Q : 撮影した映像がワイドタイプの場合、変換後の映像の縦横比が乱れてしまいます。

A : AVIUTL の「設定」 - 「クリッピング&リサイズ」を使用し、映像の左右を
少しずつ削って下さい。

元の映像が 1920 × 1080 の場合、左 : 240 ドット 右 : 240 ドット削ります。

元の映像が 1440 × 1080 の場合、左 : 180 ドット 右 : 180 ドット削ります。

Q : 変換したファイルを FF で利用したところ、同じコマが 2 つずつ表示されます。

A : 元の動画が 30FPS だったと思われます。

フォームファインダーの「読込」タブで、「詳細」ボタンを押し、「取り込み速度」の
設定を「Type 1 (30fps)」もしくは「Type 2 (30fps)」でご利用下さい。